

補助事業概要の広報資料

補助事業番号 23-2-032

補助事業名 平成23年度 障害をもつ人が幸せに暮らせる社会を作る活動 補助事業

補助事業者名 特定非営利活動法人全国精神障害者就労支援事業所連合会

1. 補助事業の概要

(1) 事業の目的

障害者の就労問題では、精神障害が最も遅れているのが現状です。実際には、精神障害者数約259万人の内、従業員5人以上の企業で働く人はわずか1万3千人に過ぎません。こうした状況を是正するため、精神保健福祉の普及啓発を行い、精神障害者の就労および、企業の雇用に関して、精神障害者本人とその家族、支援職員、企業関係者に対し、有意義な事例などを提供するのが、この事業の目的です。

また、一般市民に対しても、精神保健福祉の知識・情報を提供することで、精神障害者の就労に限らず、人が生きる上での自己実現のあり方を考える内容とします。

(2) 実施内容

1. 啓発冊子の印刷・配布

- ① 対象：企業採用担当者・精神障害者とその家族、および支援関係者等
- ② 内容：精神障害者の就労に関する企業の対応方法、福祉制度等に関する解説等
- ③ 様式：A4判12頁／4色刷
- ④ 発行部数：10,000部×4回(季刊) 累積年間発行部数：4万部

2. 精神保健福祉情報・啓発番組の制作・放送

- ① ラジオ番組の放送（放送回数：全20回）
 - a. タイトル：『こころのボイスマガジン～きっと元気+』
 - b. 放送媒体：ラジオNIKKEI第1放送（第1・第3土曜日20時～20時30分）
インターネットラジオ（ホームページからいつでもダウンロード）
 - c. 聴取対象：当事者とその家族、企業担当者、及び広く一般

② 番組ホームページの活用

放送だけでなくホームページからダウンロードして聴くことができるようにし、聴取を容易にするとともに文字情報も提供する。

URL <http://www.radionikkei.jp/kitto/>

2. 予想される事業実施効果

精神障害者の雇用が進まない背景には、精神障害者への認識不足・誤解があるといわれています。これらを払拭し受け皿となる企業が一社でも増えるようにするためには、企業の心のバリアを取り除くだけでは不十分です。企業だけでなく、就労が難しいと考えている障害当事者・家族・医療関係者の意識を変え、共に働く場を広げ、精神障害者の就労に対する理解を進めることが課題となっています。当事業を実施することにより、① 精神障害者の就労・雇用に関する本会の経験や知識を伝え、② 精神障害当事者の「働きたい」という思いや支援があれば働けることを伝えることで、精神障害当事者および家族、雇用を考える企業、支援職員、一般市民の知識と認識および実際に就労や雇用に取り組む機会の増加につながる効果があると考えます。

3. 本事業により作成した印刷物等

【平成 23 年度助成事業報告および成果物報告ページ】

http://vfoster.org/profile/report_hojo_h23

① 啓発冊子の印刷・配布



啓発誌	JOB MENTOR 17号	10,000部
啓発誌	JOB MENTOR 18号	10,000部
啓発誌	JOB MENTOR 19号	10,000部
啓発誌	JOB MENTOR 20号	10,000部

② 精神保健福祉情報啓発番組制作 (<http://www.radionikkei.jp/kitto/>)

ラジオ NIKKEI 第1

タイトル「こころのボイスマガジンきっと元気+」

放送日 : 回数 : 放送テーマ

平成 23 年 4 月 2 日 第 1 回・通算第 97 回放送 リスナーからの投稿の紹介

4 月 9 日 第 1 回・通算第 97 回再放送

- 4月16日 第2回・通算第98回放送
働き続けてきた工夫
(株)ストローク 小島友子
- 4月23日 第2回・通算第98回再放送
- 5月7日 第3回・通算第99回放送 リスナーからの投稿を紹介
- 5月14日 第3回・通算第99回再放送
- 5月21日 第4回・通算第100回放送
風通しの良い精神医療に
神奈川病院 田中梨奈
あさひ丘病院 松迫敦子さん
- 5月28日 第4回・通算第100回再放送
- 6月4日 第5回・通算第101回放送
腎臓病を患いながら、障害者の就労に取り組む
日立製作所労政人事部 藤原敏
- 6月11日 第5回・通算第101回再放送
- 6月18日 第6回・通算第102回放送
障害者雇用の現場から
アイエスエフネット 代表取締役社長 渡邊幸義
- 6月25日 第6回・通算第102回再放送
- 7月2日 第7回・通算第103回放送 リスナーからの投稿を紹介
- 7月9日 第7回・通算第103回再放送
- 7月16日 第8回・通算第104回放送
就労支援の現場から
就労継続支援施設Bかつら工房 施設長 大平由子
- 7月23日 第8回・通算第104回再放送
- 8月6日 第9回・通算第105回放送
新理事長就任の抱負を語る
全国精神障害者就労支援事業所連合会
理事長 有野文一
- 8月13日 第9回・通算第105回再放送
- 8月20日 第10回・通算第106回放送 リスナーからの投稿紹介
- 8月27日 第10回・通算第106回再放送
- 9月3日 第11回・通算107回放送
障害のある人もない人も安心して暮らせる街
NPO法人ぱれっと 理事長 谷口奈保子
- 9月10日 第11回・通算第107回再放送

9月17日	第12回・通算第108回放送 障害者雇用での家族との関係 アイエスエフネット 代表取締役社長 渡邊幸義
9月24日	第12回・通算第108回再放送
10月1日	第13回・通算第109回放送 リスナーからの投稿紹介
10月8日	第13回・通算109回再放送
10月15日	第14回・通算110回放送 仕事とうつ病 サイエンスライター 添田孝史
10月22日	第14回・通算110回再放送
11月5日	第15回・通算111回放送 リスナーからの投稿を紹介
11月12日	第15回・通算111回再放送
11月19日	第16回・通算112回放送 リスナーからの投稿を紹介
12月26日	第16回・通算112回再放送
12月3日	第17回・通算113回放送 「ご近所付き合い」の大切さ 早稲田商店会 安井潤一郎
12月10日	第17回・通算113回再放送
12月17日	第18回・通算114回放送 働く現場レポート！ダイキンサンライズ摂津
12月24日	第18回・通算114回再放送
1月7日	第19回・通算115回放送 ポジティブ思考で元気になる 横浜ブリキのおもちゃ博物館館長 北原照久
平成24年1月14日	第19回・通算115回再放送
1月21日	第20回・通算116回放送 リスナーからの投稿を紹介
1月28日	第20回・通算116回再放送



パーソナリティ紹介

広田 和子さん

(精神医療サバイバー・保健福祉コンシューマー)

精神科での医療ミスによる注射の副作用で緊急入院を体験。自身の経験を活かし現在危機介入の相談活動や公的機関の委員を歴任する他、各地での講演をこなす。

- ※内閣府障がい者制度改革推進会議総合福祉部会構成員
- ※厚生労働省新たな地域精神保健医療体制の構築に向けた検討チーム構成員
- ※神奈川県人権センターケースワーカー
- ※横浜生活あんしんセンター障害者 110 番相談員
- ※横浜市南区「ご近所フォーラム in みなみ」実行委員長
- ※「誰もが安心して利用できる 24 時間精神科救急医療を推進する会」代表
- ※神奈川県警交番を応援する会
- ※02 年 11 月 横浜弁護士会人権賞受賞
- ※読売新聞「くらし安心」面 「バリアを越えて」執筆 (05 年 4 月～06 年 3 月)
- ※産経新聞大阪本社夕刊「教育」面「こころに光を」執筆 (06 年 11 月～08 年 3 月)
- ※NPO 法人地域精神保健福祉機構 (コンボ・COMHBO)
月刊誌「こころの元気+」で「サバイバー日記」連載中

4. 事業内容についての問い合わせ先

- 団 体 名： 特定非営利活動法人全国精神障害者就労支援事業所連合会
(ゼンコクセイシンショウガイシャシュウロウシエンジギョウショレンゴウカイ)
- 住 所： 169-0075
東京都新宿区高田馬場 4-23-13 (株)ストローク内
- 代 表 者： 理事長 有野 文一 (アリノ フミカズ)
- 担当部署： 事務局 (ジムキョク)
- 担当者名： 事務局長 桶谷肇 (オケタニ ハジメ)
- 電話番号： 047-320-3870
- F A X： 047-320-387 1
- E-mail： oketani@vfoster.org
- U R L： <http://vfoster.org>